

郷心会だより

VOL. 140 2020.07

郷心会 45 周年にあたり Vol.3

郷心会会員の皆さまには、平素よりご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。郷心会設立 45 年を振り返り、郷心会のエピソードをご紹介させていただいております。

今号では、「郷心会」という名前の由来についてご紹介したいと思います。

時代は大正時代にさかのぼります。当時の東洋工業（現マツダ）2 代目社長の松田恒次さんが青年時代、まだ大阪在住されていたころ、画家を目指して広島県吉田町から上京中の児玉省三氏と大阪で偶然出会いました。時は過ぎ、松田恒次さんは昭和 26 年 12 月、東洋工業の社長に就任しました。恒次さんは社業の他に地元広島文化・芸術に打ち込む人をサポートされていました。その中の一人が、青年時代に大阪で出会った日本画家、児玉画伯でした。いつからか、児玉画伯を食事に招いて激励し、東洋工業の協力企業と共に、芸術文化支援活動をしておられました。この会の名称が「郷心会」でした。

昭和 49 年のオイルショックの影響で経営危機に陥った東洋工業に対し、地元経済界から支援する会の設立の話が沸き上がりました。会の名称も議論されましたが、恒次さんの志を引き継ぎ「郷心会」となりました。ここに「郷心会」という名前の会が誕生しました。



郷心会創立 40 周年記念式典

新会長紹介 [福山郷心会]

この度福山郷心会で藤井基博前会長の後任として会長に就任いたしました小丸でございます。これからマツダ車を始めとする広島県産品へのご支援を通して、郷土産業の発展に取り組んでまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。現在、コロナ禍の緊急事態宣言は一応の解除をみてはおりますが、いつ再発生するか予断を許さない状況です。今後まずは安全確保のため、いわゆる三密を防ぐ感染防止対策を徹底した上で活動していきたいと考えております。そして近い将来コロナ禍が落ち着きを迎えた折には、より強く会員様との関係を築ける郷心会活動に邁進してまいりますので、皆様のお力添えを何卒よろしく願いいたします。皆様が一日も早く元の生活に戻れますよう祈念いたしております。



福山郷心会会長
小丸 成洋
(福山通運株式会社 代表取締役社長)

マツダ、「MAZDA2」「CX-5」「CX-8」に特別仕様車を追加

マツダ株式会社は、「MAZDA2」「MAZDA CX-5」「MAZDA CX-8」に、特別仕様車「SMART EDITION」を追加し、5月28日から、全国のマツダの販売店を通じ販売を開始しました。

～以下、ニュースリリース抜粋～



写真左：「MAZDA2 特別仕様車 15S SMART EDITION/ 外板色：ソニックシルバーメタリック」

写真中：「CX-5 特別仕様車 XD SMART EDITION/ 外板色：スノーフレイクホホワイトパールマイカ」

写真右：「CX-8 特別仕様車 XD SMART EDITION/ 外板色：ソウルレッドクリスタルメタリック」

5ドアハッチバック「MAZDA2」、クロスオーバー SUV「CX-5」、3列シートクロスオーバー SUV「CX-8」は、際立つデザイン、意のままに操れる走りの良さ、優れた静粛性や乗り心地、上質で使いやすい室内空間を兼ね備えたマツダ車共通の走る喜びにより、世界中で大好評いただいております。今回追加した「SMART EDITION」は、マツダ車共通の提供価値である「走る喜び」はそのままに、マツダの安全思想であるマツダ プロアクティブ セーフティにもとづいた安心安全技術や、日常で便利な快適装備を充実させており、幅広い層のお客さまにお選びいただきやすい新たな機種です。

「MAZDA3 SEDAN」に1.5L ガソリンモデルを追加

マツダ株式会社は、MAZDA3 SEDAN に SKYACTIV-G 1.5 ガソリンエンジンを設定し、5月21日から全国のマツダの販売店を通じ販売開始しました。

～以下、ニュースリリースより抜粋～

MAZDA3 は、「日常が鮮やかに輝くパーソナルカー」をコンセプトに、デザイン、走行性能、静粛性、質感などの基本要素を一新したコンパクトカーです。また、今年4月にワールド・カー・アワード (WCA) が主催する2020年「ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー」において、特別賞のひとつである「ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー」を受賞し、グローバルに高い評価をいただいております。

MAZDA3 SEDAN は、若い方から年配の方まで幅広い年齢層のお客さまにお選びいただいております。「落ち着いた大人の品格と優雅さを表現した外観デザイン」や「上質感を高めたインテリアデザイン」「居心地の良さを感じられる静粛性とオーディオ性能」といった点に共感いただいております。昨年の発売以降、街中での運転を軽快に楽しめる SKYACTIV-G 1.5 搭載モデルを選択したいというお声が多く、このたびラインアップに追加いたします。



「MAZDA3 SEDAN 15S Touring (2WD 車)」



「MAZDA3 SEDAN 100周年特別記念車 (2WD 車)」

トピックス

7 会員様にフェイスシールドを贈呈／府中郷心会

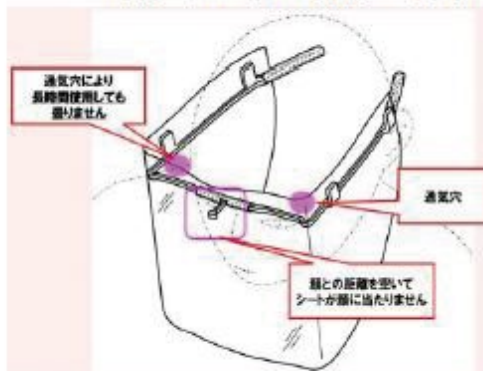
府中郷心会は「地域貢献並びに会員様へのお役立ち活動の一環」として、医療介護関連などの 7 会員様に真辺工業(株)製のフェイスシールドを贈呈しました。

実施日：5月26日～29日

個数：5セット×7会員＝計35個

贈呈先：病院、福祉施設、清掃業

<贈呈したフェイスシールド>

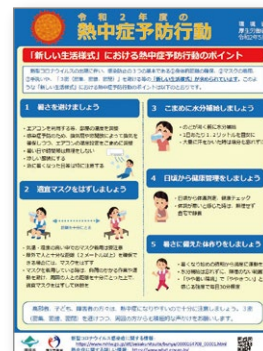


「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

これから暑くなる中、環境省と厚生労働省は「適宜、マスクを外しましょう」と呼び掛けています。気温や湿度の高いときの着用は、熱中症の恐れがあるからです。熱中症の予防のポイントは、野外で人と十分な距離を確保できる場合には、マスクを外すよう勧めています。マスク対策以外にも、換気をしながらエアコンの温度設定を調整したり、涼しい服装にしたりして、暑さを避ける、喉が渇く前に水分補給するなどの注意を促しています。

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 暑さを避けましょう | 4. 日頃から健康管理をしましょう |
| 2. 適宜マスクをはずしましょう | 5. 暑さに備えた体づくりをしましょう |
| 3. こまめに水分補給しましょう | |

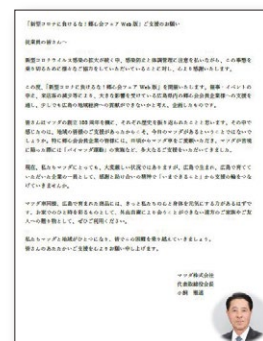


厚生労働省・環境省制作リーフレットより

新型コロナに負けるな！郷心会フェア Web 版スタート！

マツダ(株)では、従業員向けに「新型コロナに負けるな！郷心会フェア Web 版」を開催中です。この企画は、催事、イベントの中止、来店客の減少などにより、大きな影響を受けている広島県内の郷心会会員企業様への支援を通し、少しでも地域経済への貢献ができなかと考え、マツダの関連会社マツダエースさんご協力のもと実施しているものです。

第1弾のスイーツセットは、多くの方々に購入していただき、好評をいただいています。6月からの第2弾はおつまみ、お惣菜、ラーメンなどバラエティーに富んだ商品を展開されています。今後も継続して支援の輪を広げていきたいと考えています。



郷心会フェア Web 版に掲載されている小飼会長メッセージ

広島

HIROSHIMA

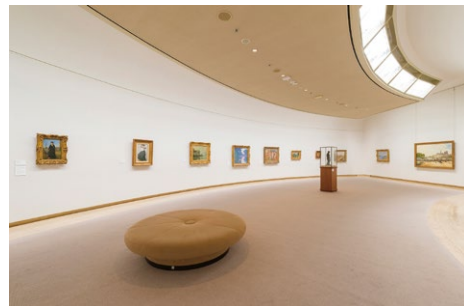
ひろしま美術館

広島市の中心部、緑に囲まれた中央公園にあるひろしま美術館は、1978年に広島銀行の創業100周年を記念して設立されました。「愛とやすらぎのために」をテーマに、被爆地広島の鎮魂の祈りと平和への願いが込められています。

前庭ではピカソの子息クロード氏より贈られたマロニエの木が5月頃ピンク色の花を咲かせ、中庭では山紅葉やいろは紅葉が美術館を彩ります。

ミレー、マネ、モネ、ルノワール、ゴッホ、マティス、ピカソなど、印象派を中心としたフランス近代美術のコレクションをはじめ、浅井忠や黒田清輝といった日本洋画、竹内栖鳳や横山大観などの日本画を約300点所蔵しています。そのうち約90点を常設展示し、年に数回の特別展も開催しています。

住所：広島市中区基町3-2（中央公園内）
TEL：082-223-2530
開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日休、特別展会期中は除く）、年末年始
ホームページ：https://www.hiroshima-museum.jp/



尾道

ONOMICHI

平山郁夫美術館

平山郁夫美術館は1997年4月、平山郁夫氏の故郷、瀬戸田町（生口島）に建設されました。

幼少時代の作品やふるさと瀬戸田を描いた作品からシルクロードを描いた代表作、さらに膨大なスケッチや原画、絵画製作のための取材地図、画伯の生い立ちから現在に至るまでの活動を写真等を使いわかりやすくまとめた年表パネルなどが設置されています。また館内の喫茶室では、地元産の旬の柑橘で作ったオリジナルジュースを季節や展覧会に合わせて提供されています。

住所：尾道市瀬戸田町沢200-2
TEL：0845-27-3800
開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
駐車場：料金無料（約40台）
休館日：原則無休
ホームページ：http://hirayama-museum.or.jp/



三次

MIYOSHI

湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）

「三次もののけミュージアム」は2019年4月に開館し、ちょうど1年あまりが経ちました。コロナ禍で、疫病よけの妖怪として脚光を浴びた「アマビエ」ですが、ここ、もののけミュージアムでも、疫病退散の言い伝えがある妖怪「アマビコ」の姿をあしらった看板が入り口でお待ちしているようです。また、世界的に有名なチームラボ（最新のテクノロジーを活用したシステムやデジタルコンテンツの開発を行う企業）とのコラボで実現した「チームラボ 妖怪遊園地」は、描いた妖怪がスクリーンで動きだす、インタラクティブな作品を体験しながら学べる空間で、妖怪の存在をより身近に、面白く感じることができます。大人も子どもも楽しめるミュージアムですので、ぜひ足を運んでみてください。

住所：三次市三次町1691番地4
TEL：0824-69-0111
開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）
駐車場：料金無料（約40台）
休館日：水曜日（休日の場合翌日）、年末年始
ホームページ：https://miyoshi-mononoke.jp/

